

書籍紹介

時間感染症学

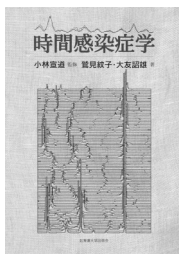
小林宣道(監修)

鷲見紋子・大友詔雄(著)

B5 並製/頁 354/2020 年

定価: 8,500 円 + 税

北海道大学出版会 刊



感染症流行との関連を科学的に解明することは、世界的な感染症対策の観点からその重要性を増している。本書は、将来の流行の時期と大きさを予測することを目的に、日本、中国(武漢市、香港)、インド、フィリピン、デンマーク、フィンランド、アメリカなどのデータをもとに、麻疹、水痘、インフルエンザ、結核、肝炎、手足口病などの感染症について時系列解析を用いて行ってきた研究成果をまとめたものである。医学・生物学の研究者および医療・行政関係機関必携の書である。

近年、地球温暖化などの影響が感染症の発生にも及ぶことが危惧されている。そのため気候・気象条件の変化というマクロな環境要因と、人集団で観察される